

# 木を使うといいこといっぱい

## 住宅の種類による炭素の放出量と貯蔵量

木造住宅を建てる場合、他の住宅を建てるより環境に対する負荷が少なくてすみます。これは木材が自然の中から生み出された資源であり、自然の姿のまま利用できるからです。

### 住宅種類別の炭素貯蔵量

木造住宅には木材が**いっぱい**使っているんだね。

木造住宅

6  
炭素トン

鉄骨プレハブ住宅

1.6  
炭素トン

鉄筋コンクリート住宅

1.6  
炭素トン

### 材料製造時の炭素放出量

鉄骨や新素材を作るのに、**たくさん**のエネルギーが必要なんだね。

5.1  
炭素トン

14.7  
炭素トン

21.8  
炭素トン

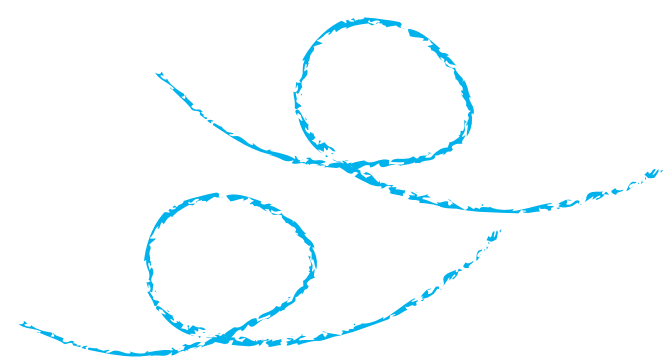
※平成22年度版森林・林業白書

## 木のあるくらしは気持ちいい

木に**囲まれた暮らし**は、私たち人間にとっても様々な面で快適性を増してくれます。

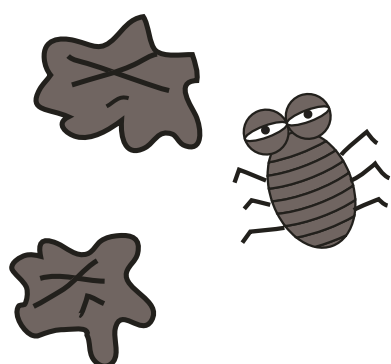
### 適度な湿度を保つ自然のエアコン

木は、湿度が高すぎる時には水分を吸収し、乾燥時には逆に水分を放出し、空気中の湿度を調整してくれます。



### カビダニ防止で衛生的に

湿度を調整してくれるのでカビの発生が抑えられます。また、一部の木材に含まれる精油成分にはダニの抑制効果もあります。



### 衝撃をやわらげて素足が心地いい

コンクリートに比べ木に落ちたボールは衝撃が吸収され跳ね返りにくくなります。人間が歩く場合にも歩く振動を吸収し疲れにくいのです。

## 冬暖かくて夏涼しい省エネ素材

木の細胞の中には**空気**が多く含まれています。そのため熱が伝わりにくく、外部の寒さや暑さが緩和されます。

### 木目は目にもやさしい

木の表面に反射した光は、木の表面の細かな凹凸で光を分散させるのと同時に、有害な紫外線を吸収してくれます。

### 不快な音を吸収してくれる

木は、高温・中音・低音をバランスよく吸収し、程よい残響音を残すので耳障りよく心地よい音に聞こえます。

### 木の香いでストレスフリー

木の香りは、**疲労回復**や**ストレス緩和**のリフレッシュ効果を促進する効果があります。

